

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成30年8月分【埋立中調査①】)

【廃棄物処分場周辺 水質】

【廃棄物搬入施設周辺 大気質・交通量・悪臭】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪市 港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 12
3. 調査結果の概要	I - 13

II 事後調査結果

1. 水質（廃棄物処分場周辺）	II - 1
2. 大気質（廃棄物搬入施設周辺）	II - 7
3. 交通量（廃棄物搬入施設周辺）	II - 16
4. 悪臭（廃棄物搬入施設周辺）	II - 22

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成30年8月の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりである。

表-1 (1) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立てに係る調査 大気質)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	8月1日~31日	

表-1 (2) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質 (一般項目))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	8月7日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質量(SS) クロロフィルa			

表－１(３) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質（放流水、内水及び護岸外周(1)）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
濁度 水温 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO)	放流水 1点	8月1日～31日	連続測定
浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS)	放流水 1点 内水 1点 (処理原水)	8月7日、16日、21日、28日	1回／週
水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 全窒素(T-N)		8月16日	1回／月
全磷(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数		8月16日	4回／年 (5月、8月、11月、2月)
透明度 水温 塩分 浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数	護岸外周 3点×2層 (護岸から30m) 【19, 20, 21】 上層: 海面下1m 下層: 海底面上2m n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌群数は上層のみ調査	8月7日	4回／年 (5月、8月、11月、2月)

表－１(４) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質（放流水、内水及び護岸外周(2)）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
<p>●健康項目等</p> <p>カドミウム 全シアン 鉛 六価クロム 砒素 総水銀 アルキル水銀 PCB ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン フェノール類 銅 亜鉛 溶解性鉄 溶解性マンガン 全クロム 陰イオン界面活性剤 有機燐 ほう素 ふっ素 アンモニア等(アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物) 1,4-ジオキサン 塩化ビニルモノマー 1,2-ジクロロエチレン</p>	<p>放流水 1点 内水 1点 (処理原水) 護岸外周 3点×2層 (護岸から30m) 【19, 20, 21】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m</p> <p>塩化ビニルモノマー、1,2-ジクロロエチレンは護岸外周のみ調査</p>	<p>放流水、内水 8月16日 護岸外周 8月7日</p>	<p>放流水、内水 4回/年 (5月、8月、11月、2月) 護岸外周 4回/年 (5月、8月、11月、2月)</p>
<p>ダイオキシン類</p>	<p>ダイオキシン類は上層のみ調査</p>	<p>放流水 8月16日 内水 8月16日 護岸外周 8月7日</p>	<p>放流水 4回/年 (5月、8月、11月、2月) 内水 2回/年 (8月、2月) 護岸外周 1回/年 (8月)</p>

表一(5) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質 (処分場周辺))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P) クロロフィルa n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数	6点(護岸から500m)×2層 【13, 14, 15, 16, 17, 18】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌群数は上層のみ調査	8月7日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)
カドミウム 全シアン 鉛 六価クロム 砒素 総水銀 アルキル水銀 PCB ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 フェノール類 銅 亜鉛 溶解性鉄 溶解性マンガン 全クロム 陰イオン界面活性剤 有機磷 1,4-ジオキサン		8月7日	2回/年 (8月、2月)

表－1(6) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全磷(T-P) 酸化還元電位	4点(表層土) 【2, 3, 4, 5】	8月7日	2回/年 (8月、2月)

表一(7) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質 (処分場周辺))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
<ul style="list-style-type: none"> ●一般項目 粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全燐(T-P) 酸化還元電位 	1点(表層土) 【15】	8月7日	2回/年 (8月、2月)
<ul style="list-style-type: none"> ●有害項目<含有量試験> アルキル水銀 総水銀 カドミウム 鉛 有機燐 六価クロム 砒素 シアン PCB 銅 亜鉛 ふっ化物 トリクロロエチレン テトラクロロエチレン ベリリウム クロム ニッケル バナジウム 有機塩素化合物 ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン ダイオキシン類 1,4-ジオキサン 			

表一(8) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 騒音・低周波空気振動)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
騒音レベル 低周波空気振動音圧レベル	1点(大阪南港野鳥園)	—	2回/年 (4月、10月)

表一(9) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 悪臭)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
臭気強度 臭気指数 特定悪臭物質濃度	1点(大阪南港野鳥園)	8月20日	2回/年 (8月、9月)

表-1(10) 事後調査の概要(廃棄物処分場の埋立に係る調査 陸域生態系(鳥類))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
鳥類の生息状況	4点 【a, b, c, d】	実施年に該当せず	4回/年(2年おきに実施) (5月、6月、8月、2月)

表-1(11) 事後調査の概要(廃棄物搬入施設に係る調査 大気質、騒音、振動、交通量、悪臭)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度	
大気質	二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	搬入ルート沿道 大阪基地 :2点 【No.2、3】 堺基地 :2点 【No.1、2】 泉大津基地 :2点 【No.A、B】	8月3日~9日 8月17日~23日 8月25日~31日	1週間×4回/年 (5月、8月、11月、2月)
騒音	道路交通騒音レベル	搬入ルート沿道 大阪基地 :2点 【No.2、3】 堺基地 :2点 【No.1、2】 泉大津基地 :2点 【No.A、B】	—	2回/年 (作業時間帯に実施) (5月、11月)
振動	道路交通振動レベル	搬入ルート沿道 大阪基地 :2点 【No.2、3】 堺基地 :2点 【No.1、2】 泉大津基地 :2点 【No.A、B】	—	2回/年 (作業時間帯に実施) (5月、11月)
交通量	廃棄物輸送車 一般車	搬入ルート沿道 大阪基地 :3点 【No.1、2、4】 堺基地 :4点 【No.1、2、3、4】 泉大津基地 :3点 【No.A、B、C】	8月6日 8月17日 8月27日	4回/年 (作業時間帯に実施) (5月、8月、11月、2月)
悪臭	臭気強度 臭気指数	敷地境界 大阪基地 :2点(風上、風下) 【No.5、6】 堺基地 :2点(風上、風下) 【No.5、6】 泉大津基地 :2点(風上、風下) 【No.D1、D2】	8月20日 8月20日 8月21日	2回/年 (6月、8月)

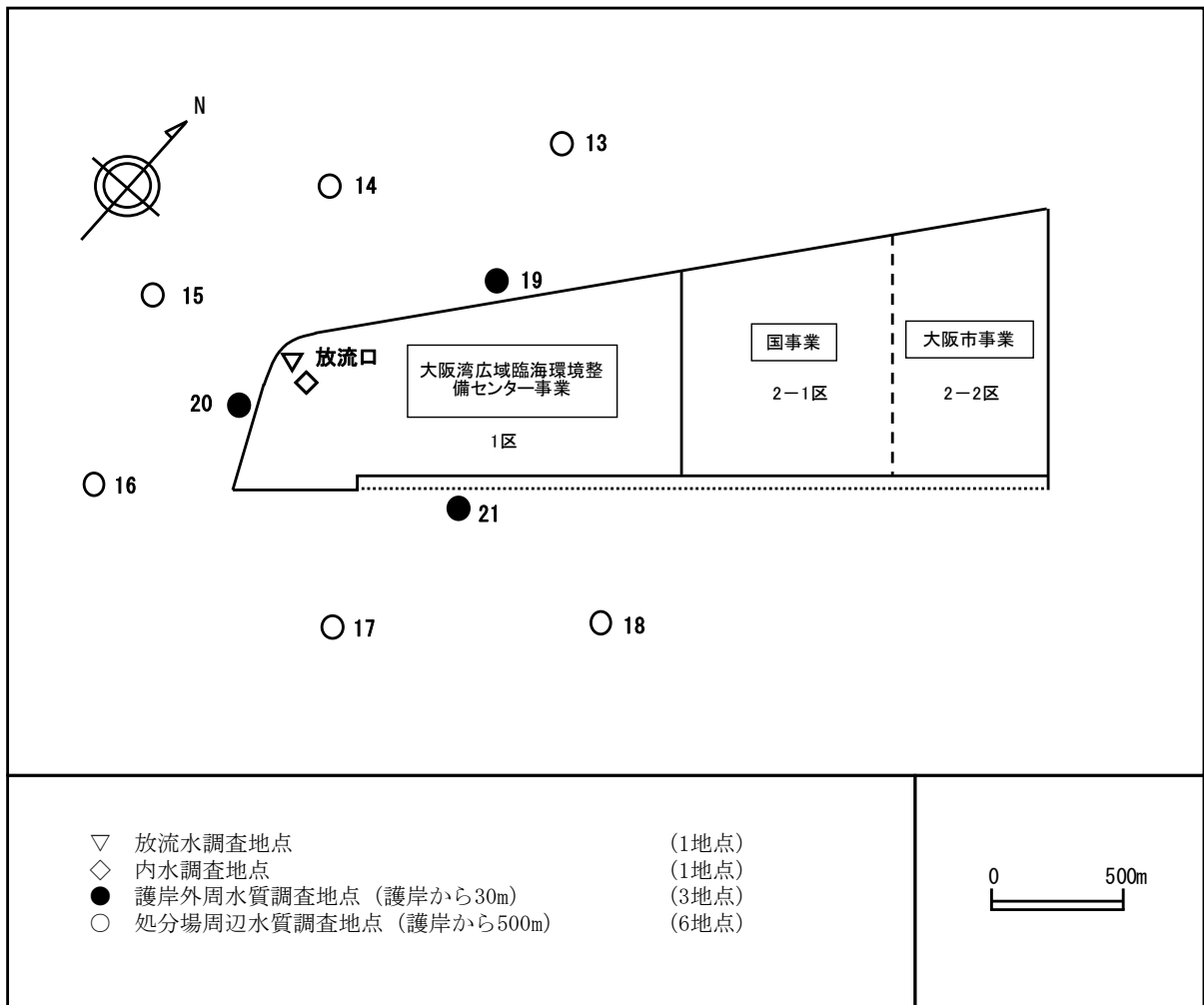
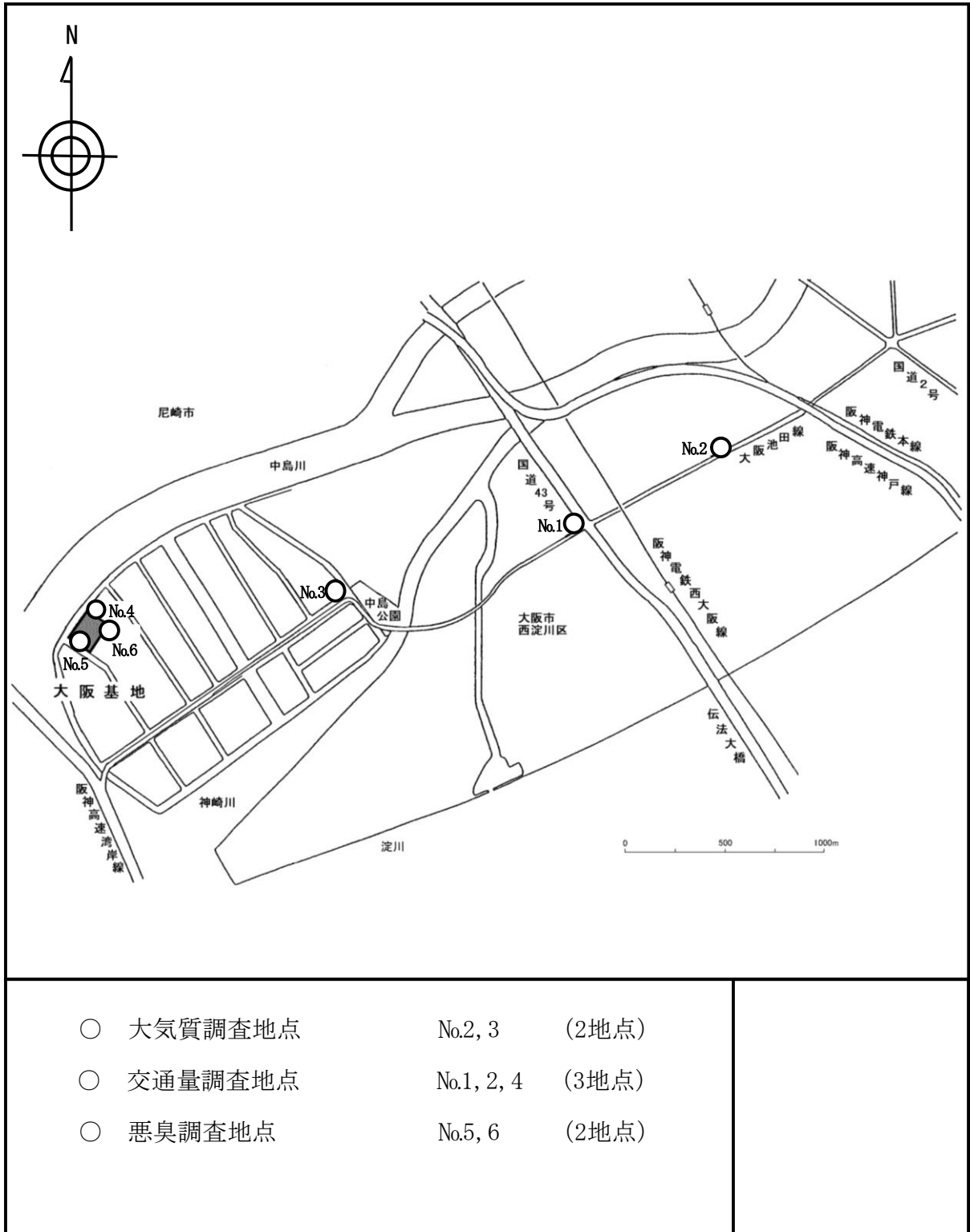
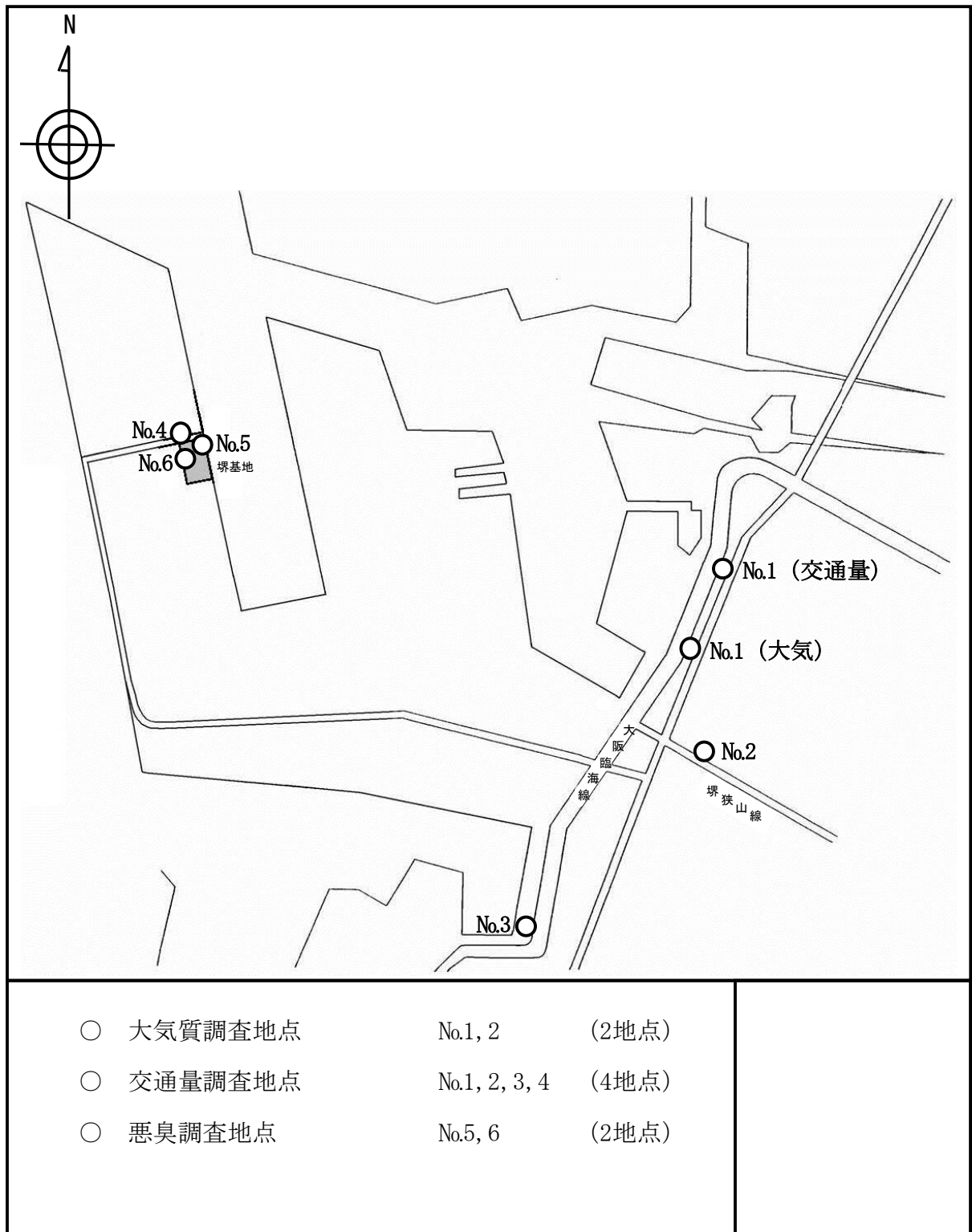


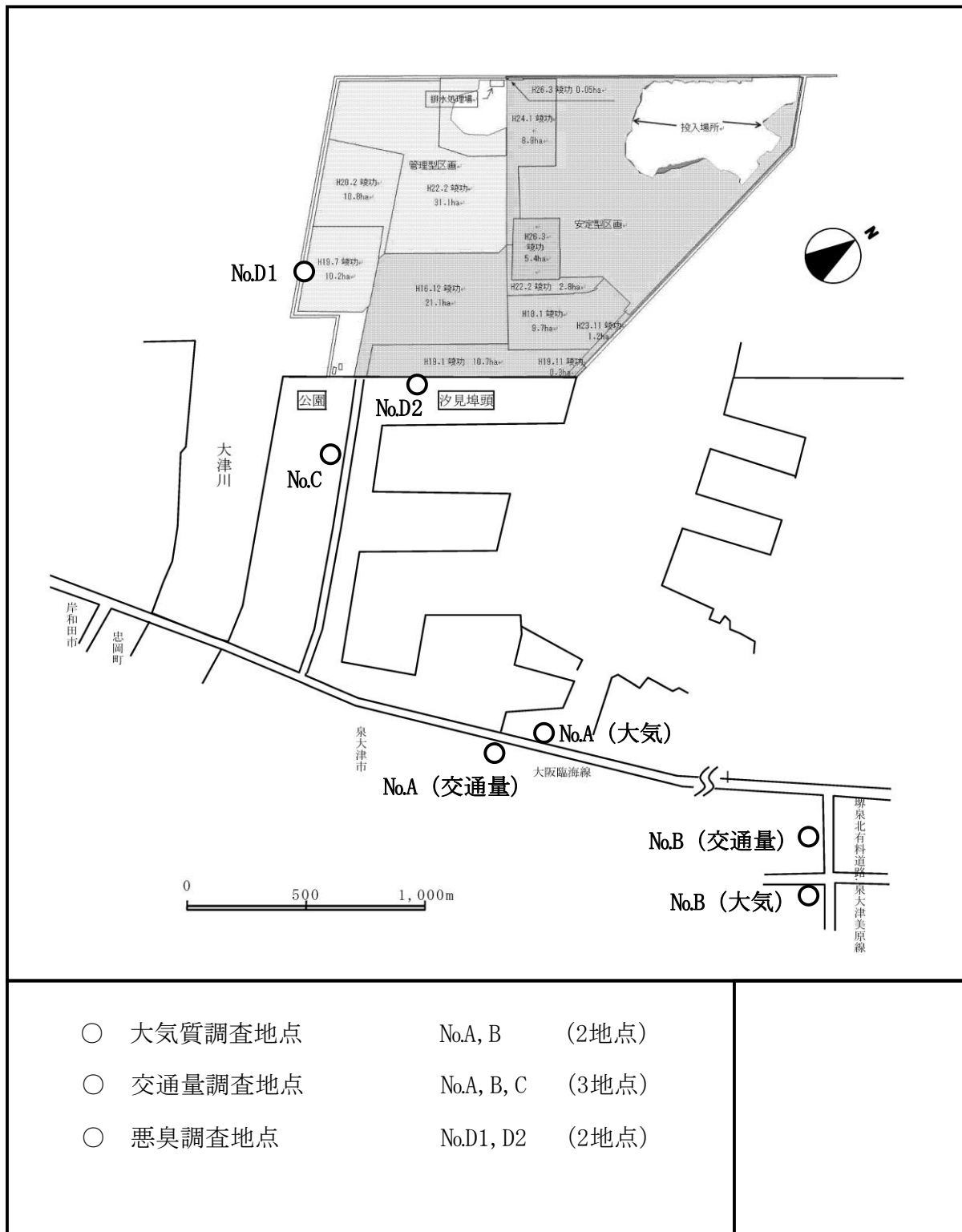
図-1(1) 廃棄物処分場周辺における水質の調査地点(平成30年8月)



図一(2) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(大阪基地) (平成 30 年 8 月)



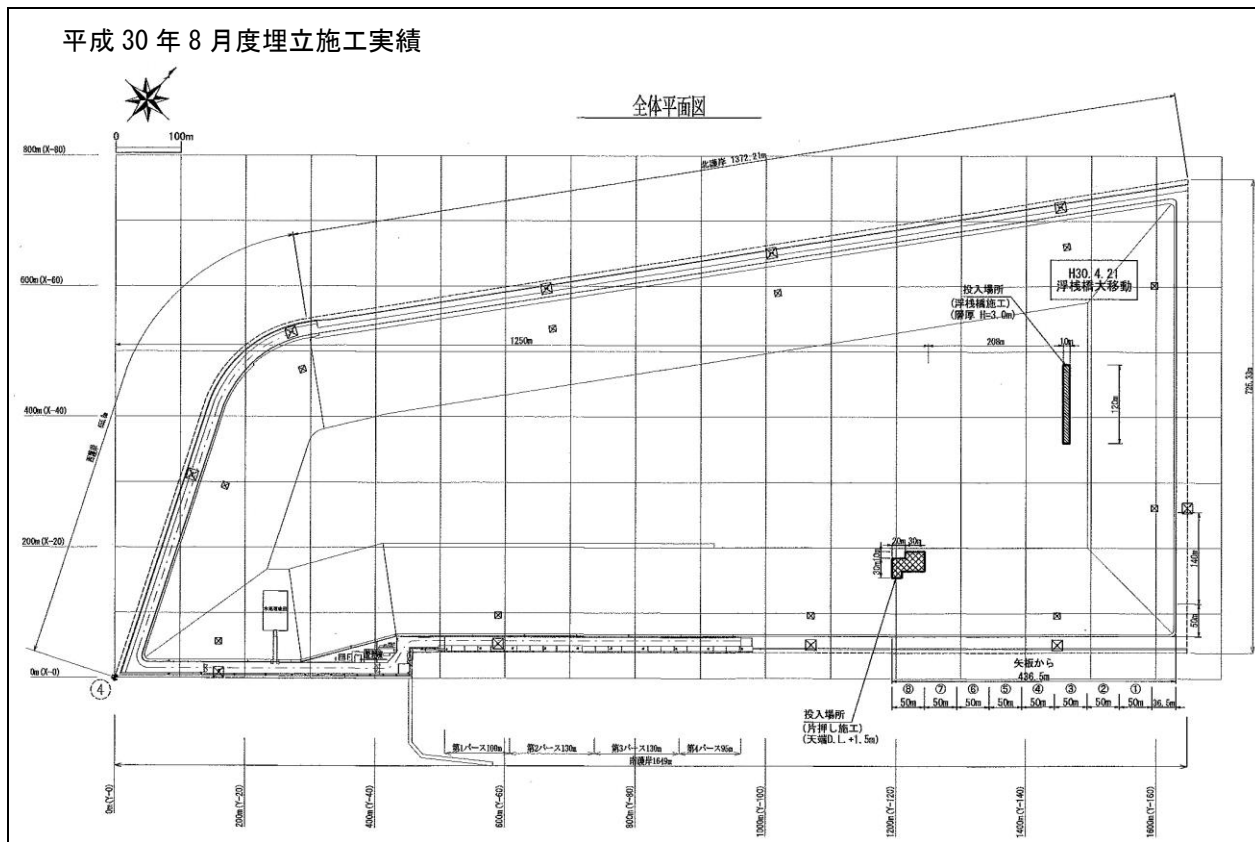
図一(3) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(堺基地) (平成 30 年 8 月)



図一(4) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(泉大津基地) (平成 30 年 8 月)

2. 工事の実施状況

平成 30 年 8 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。



埋存量(m ³)	進捗率(%)
4,669,801	33.4

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (平成 30 年 8 月)

3. 調査結果の概要

廃棄物処分場の埋立に係る調査

(1) 大気質

平成 30 年 8 月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査①】に記載

(2) 水質

①一般項目

平成 30 年 8 月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査①】に記載

②-1 放流水、内水及び護岸外周 [水質様式第 6～10、12 号]

1) 放流水 (連続測定)

濁度は、1.4～3.2 度(カリン) (平均値 1.9 度(カリン)) の範囲であった。

水温は、29.3～31.9℃ (平均値 30.6℃) の範囲であった。

pH は、6.5～6.7 の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値及び管理目標値 (5.0 以上 9.0 以下) の範囲内であった。

COD は、22.7～28.1mg/L (平均値 24.4mg/L) の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値 (90mg/L) 及び管理目標値 (40mg/L) を下回っていた。

DO は、2.7～4.0mg/L (平均値 3.1mg/L) の範囲であった。

2) 放流水、内水

・放流水

SS は、報告下限値未満 (<1mg/L)～1mg/L であり、全測定を通じて放流水の基準値 (60mg/L) 及び管理目標値 (50mg/L) を下回っていた。

FSS は、全測定を通じて報告下限値未満 (<1mg/L) であった。

pH は、7.1 であり、放流水の基準値及び管理目標値 (5.0 以上 9.0 以下) の範囲内であった。

COD は、25mg/L であり、放流水の基準値 (90mg/L) 及び管理目標値 (40mg/L) を下回っていた。

T-N は、7.5mg/L であり、放流水の基準値 (120mg/L、日間平均 60mg/L) 及び管理目標値 (30mg/L) を下回っていた。

T-P は、0.05mg/L であり、放流水の基準値 (16mg/L、日間平均 8mg/L) 及び管理目標値 (4mg/L) を下回っていた。

n-ヘキサン抽出物質は、報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、放流水の基準値及び管理目標値 (鉱油類含有量 5mg/L、動植物油脂類含有量 30mg/L) を下回っていた。

大腸菌群数は、0 個/cm³ であり、放流水の基準値及び管理目標値 (日間平均 3,000 個/cm³ 以下) を下回っていた。

健康項目等については、事後調査報告書 (平成 30 年 8 月分【埋立中調査②】) で報告する。

・内水

SS は、2～7mg/L（平均値 4mg/L）の範囲であった。

FSS は、報告下限値未満（<1mg/L）～3mg/L であった。

pH は 8.1、COD は 27mg/L、T-N は 9.8mg/L、T-P は 0.10mg/L、n-ヘキサン抽出物質は報告下限値未満（<0.5mg/L）、大腸菌群数は 350 個/cm³ であった。

健康項目等については、事後調査報告書（平成 30 年 8 月分【埋立中調査②】）で報告する。

3) 護岸外周

ア) 浮遊物質（SS）

浮遊物質（SS）は上層で 1～6mg/L、下層は全て 3mg/L であった。

イ) 不揮発性浮遊物質（FSS）

不揮発性浮遊物質（FSS）は上層、下層とも報告下限値未満（<1mg/L）～1mg/L の範囲であった。

ウ) 水素イオン濃度（pH）【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度（pH）は上層で 8.2～8.6、下層で 7.9～8.0 の範囲にあり、上層では調査地点 21 で環境基準値の範囲を満たしていなかったが、下層では全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 21（8.6）であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺（調査地点 13～18）の調査結果は、上層で 8.0～8.7 であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

エ) 化学的酸素要求量（COD）【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量（COD）は上層で 3.1～3.3mg/L、下層で 2.2～2.7mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を上回った調査結果は、上層における調査地点 19（3.3mg/L）、調査地点 20（3.1mg/L）、調査地点 21（3.3mg/L）であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺（調査地点 13～18）の調査結果は、上層で 2.1～8.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

オ) 溶存酸素量（DO）【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量（DO）は上層で 6.6～11mg/L、下層で 4.3～5.5mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていたが、下層では調査地点 19、20 において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を下回った調査結果は、下層における調査地点 19（4.3mg/L）、調査地点 20（4.3mg/L）であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺（調査地点 13～18）の調査結果は、下層で 1.9～9.5mg/L であり、この範囲にあるため本事業の影響によるものではないと考えられる。

か) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.29～0.56mg/L、下層で 0.27～0.31mg/L の範囲にあり、全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

き) 全燐 (T-P) 【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全燐 (T-P) は上層で 0.029～0.068mg/L、下層で 0.049～0.051mg/L の範囲にあり、上層、下層共に調査地点 21 において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 21 (0.068mg/L)、下層における調査地点 21 (0.051mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺 (調査地点 13～18) の調査結果は、上層で 0.033～0.18mg/L、下層で 0.014～0.16mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

く) n-ヘキサン抽出物質 【環境基準値：検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質は全ての調査地点において報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準値を満たしていた。

け) 大腸菌群数

大腸菌群数は全ての地点で 2.3×10^1 MPN/100mL であった。

こ) 健康項目等

事後調査報告書 (平成 30 年 8 月分【埋立中調査②】) で報告する。

②-2 処分場周辺 [水質様式第 16 号]

1) 濁度

濁度は上層で 1～2 度(カリン)、下層で 4～7 度(カリン)の範囲であった。

2) 浮遊物質 (SS)

浮遊物質 (SS) は上層で 2～5mg/L、下層で 3～10mg/L の範囲であった。

3) 不揮発性浮遊物質 (FSS)

不揮発性浮遊物質 (FSS) は上層で報告下限値未満 (<1mg/L) ～1mg/L、下層で報告下限値未満 (<1mg/L) ～3mg/L の範囲であった。

4) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で 8.2～8.5、下層で 7.8～8.0 の範囲にあり、上層では調査地点 13、14、16、17、18 において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 13 (8.5)、調査地点 14 (8.4)、調査地点 16 (8.4)、調査地点 17 (8.5)、調査地点 18 (8.5) であったが、廃棄物等受入前

に実施した当海域周辺（調査地点 13～18）の調査結果は、上層で 8.0～8.7 であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 化学的酸素要求量（COD）【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量（COD）は上層で 2.5～3.3mg/L、下層で 1.9～2.5mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 13、16 において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を上回った調査結果は、上層における調査地点 13（3.1mg/L）、調査地点 16（3.3mg/L）であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺（調査地点 13～18）の調査結果は、上層で 2.1～8.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 溶存酸素量（DO）【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量（DO）は上層で 6.5～9.7mg/L、下層で 3.4～5.4mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていたが、下層では調査地点 13、14、15、16 において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を下回った調査結果は、下層における調査地点 13（3.4mg/L）、調査地点 14（3.5mg/L）、調査地点 15（3.5mg/L）、調査地点 16（4.6mg/L）であった。廃棄物等受入前に実施した当海域周辺（調査地点 13～18）の調査結果は、下層で 1.9～9.5mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

7) 全窒素（T-N）【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素（T-N）は上層で 0.16～0.56mg/L、下層で 0.15～0.38mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

8) 全リン（T-P）【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全リン（T-P）は上層で 0.055～0.085mg/L、下層で 0.042～0.095mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っており、下層では調査地点 13、14、15 において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 13（0.068mg/L）、調査地点 14（0.079mg/L）、調査地点 15（0.055mg/L）、調査地点 16（0.065mg/L）、調査地点 17（0.085mg/L）、調査地点 18（0.074mg/L）、下層における調査地点 13（0.089mg/L）、調査地点 14（0.091mg/L）、調査地点 15（0.095mg/L）であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺（調査地点 13～18）の調査結果は、上層で 0.033～0.18mg/L、下層で 0.014～0.16mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

9) クロコシル a

クロコシル a は上層で 5.3～23 μg/L、下層で 0.4～3.9 μg/L の範囲であった。

10) n-ヘキサン抽出物質【環境基準値：検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質は全ての調査地点において報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準値を満たしていた。

11) 大腸菌群数

大腸菌群数は $1.1 \times 10^1 \sim 2.3 \times 10^1$ MPN/100mL の範囲であった。

12) カドミウム等

事後調査報告書（平成 30 年 8 月分【埋立中調査②】）で報告する。

(3) 底質

1) 一般項目

事後調査報告書（平成 30 年 8 月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査②】）で報告する。

2) 処分場周辺

事後調査報告書（平成 30 年 8 月分【埋立中調査②】）で報告する。

(4) 騒音・低周波空気振動

8 月は実施せず。

(5) 悪臭

事後調査報告書（平成 30 年 8 月分【埋立中調査②】）で報告する。

(6) 陸域生態系（鳥類）

今年度は実施せず。

廃棄物搬入施設に係る調査

(1) 大気質 [大気質様式第9～16号]

1) 大阪基地

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北であり、平均風速は 2.4m/sec であった。

イ) 中島公園近傍の測定点 (No. 3)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北であり、平均風速は 3.0m/sec であった。

2) 堺基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は東南東であり、平均風速は 1.6m/sec であった。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は東であり、平均風速は 1.4m/sec であった。

3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西南西であり、平均風速は 1.9m/sec であった。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は南西であり、平均風速は 1.2m/sec であった。

(2) 騒音・振動

8月は実施せず。

(3) 交通量 [交通量様式第1～2号]

1) 大阪基地

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 1)

時間交通量は 1,087～1,428 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～4 台で推移し、測定日の

廃棄物輸送車総交通量は 21 台/10hr で、総交通量(12,309 台/10hr)に占める割合は 0.2% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 2)

時間交通量は 966~1,425 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~5 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 15 台/10hr で、総交通量(12,567 台/10hr)に占める割合は 0.1% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪基地近傍の測定点 (No. 4)

時間交通量は 102~233 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~30 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 118 台/10hr で、総交通量(1,624 台/10hr)に占める割合は 7.3% であった。

2) 堺基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

時間交通量は 2,240~3,558 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~10 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 41 台/10hr で、総交通量(26,021 台/10hr)に占める割合は 0.2% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

時間交通量は 1,375~1,879 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~3 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 12 台/10hr で、総交通量(15,582 台/10hr)に占める割合は 0.1% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 3)

時間交通量は 1,688~2,754 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~8 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 26 台/10hr で、総交通量(20,864 台/10hr)に占める割合は 0.1% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

エ) 堺基地近傍の測定点 (No. 4)

時間交通量は 12~77 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 2~77 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 328 台/9hr で、総交通量(340 台/9hr)に占める割合は 96.5% であった。

3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

時間交通量は 2,046~3,337 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~4 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 15 台/10hr で、総交通量(24,981 台/10hr)に占める割合は 0.1% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと

考えられる。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

時間交通量は 808～1,040 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～4 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 12 台/10hr で、総交通量(8,970 台/10hr)に占める割合は 0.1% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 泉大津基地近傍の測定点 (No. C)

時間交通量は 114～317 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～11 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 70 台/10hr で、総交通量(2,098 台/10hr)に占める割合は 3.3% であった。

(4) 悪臭

1) 大阪基地

臭気指数は No.5 (風下)、No.6 (風上) とともに<10 であり、規制基準値 (10) を下回っていた。また、臭気強度は両地点ともに 0 で、臭質はいずれも無臭であった。

2) 堺基地

臭気指数は No.5 (風下)、No.6 (風上) とともに<10 であり、規制基準値 (10) を下回っていた。また、臭気強度は両地点ともに 0 で、臭質はいずれも無臭であった。

3) 泉大津基地

臭気指数は D1 (風上)、D2 (風下) とともに<10 であり、規制基準値 (10) を下回っていた。また、臭気強度は両地点ともに 0 で、臭質はいずれも無臭であった。

《 参 考 》 環 境 基 準 等 (本 報 告 関 係 分)

1. 環 境 基 準

(1) 大 気 質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.1ppm 以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.20mg/m ³ 以下であること。

(2) 水 質 (海 域)

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度 (pH)	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量 (COD)	3mg/L 以下
	溶存酸素量 (DO)	5mg/L 以上
	n-ヘキサン抽出物質 (油分等)	検出されないこと
III	全窒素 (T-N)	0.6mg/L 以下
	全磷 (T-P)	0.05mg/L 以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及び n-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準 (BOD 又は COD) の評価方法について (昭和 52 年環水管 52 号)

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が 75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ 0.75×n 番目 (n は日間平均値のデータ数) のデータ値をもって 75%水質値 (0.75×n 番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる) とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち 75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内の全ての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

2. 規制基準値等

(1) 水質（放流水）

処分場	項目	基準値	管理目標値
管理型最終処分場	水素イオン濃度（pH）	5.0 以上 9.0 以下	同左
	化学的酸素要求量（COD）	90mg/L 以下	40mg/L 以下
	浮遊物質（SS）	60mg/L 以下	50mg/L 以下
	全窒素（T-N）	120mg/L（日間平均 60mg/L）以下	30mg/L 以下
	全リン（T-P）	16mg/L（日間平均 8mg/L）以下	4mg/L 以下
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（n-ヘキサン抽出物質）	鉱油類含有量：5mg/L 以下 動植物油脂類含有量：30mg/L 以下	同左
	大腸菌群数	日間平均 3000 個/cm ³ 以下	同左

- 注) 1. 放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第一より抜粋
2. 管理目標値は、事後調査計画における調査結果の評価や対策を実施するために定めたもの。

(2) 悪臭

項目	基準値
臭気指数	敷地境界線における規制基準：10 規制地域：大阪市の区域 ^{注1)} 、堺市の区域 ^{注2)} (泉大津市については、指導指針値 ^{注3)} の取り扱いである。)

- 注) 1. 悪臭防止法第3条及び第4条の規定に基づく規制地域及び規制基準；大阪市（平成18年1月告示）
2. 悪臭防止法第3条及び第4条の規定に基づく規制地域及び規制基準；堺市（平成19年11月告示）
3. 泉大津市悪臭公害防止指導要綱；泉大津市（昭和59年3月公布）
※ なお、大阪府の大気環境に関する環境保全目標では、悪臭については「大部分の地域住民が日常生活において感知しない程度」となっている。

3. 廃棄物等受入前調査結果（平成20年5,8,11月、平成21年2,5,8月・水質（処分場周辺））

項目	区分	廃棄物等受入前調査 (平成20年5,8,11月、平成21年2,5,8月) 処分場周辺(調査地点13~18)	
		最小値 ~ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	8.0 ~ 8.7 (19/36)	-
	下層	7.8 ~ 8.3 (0/36)	-
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	2.1 ~ 8.1 (26/36)	4.3 ~ 5.8 (6/6)
	下層	1.5 ~ 3.3 (3/36)	2.4 ~ 3.0 (0/6)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	7.5 ~ 12 (0/36)	9.1 ~ 9.8
	下層	1.9 ~ 9.5 (9/36)	5.8 ~ 7.0
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	上層	<0.5 ~ <0.5 (0/36)	<0.5 ~ <0.5
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.40 ~ 1.4	0.65 ~ 0.92 (6/6)
	下層	0.18 ~ 0.79	0.32 ~ 0.44 (0/6)
全燐 (T-P) [mg/L]	上層	0.033 ~ 0.18	0.067 ~ 0.097 (6/6)
	下層	0.014 ~ 0.16	0.034 ~ 0.075 (4/6)

注) 1. 「最大~最小」の値は、調査地点13~18におけるそれぞれ全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m: 環境基準を満たしていないデータ数、n: 総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における期間平均値の最小~最大を示す。

II 事後調查結果

水質調査結果（放流水（連続測定：総括））

[平成30年 8月分]

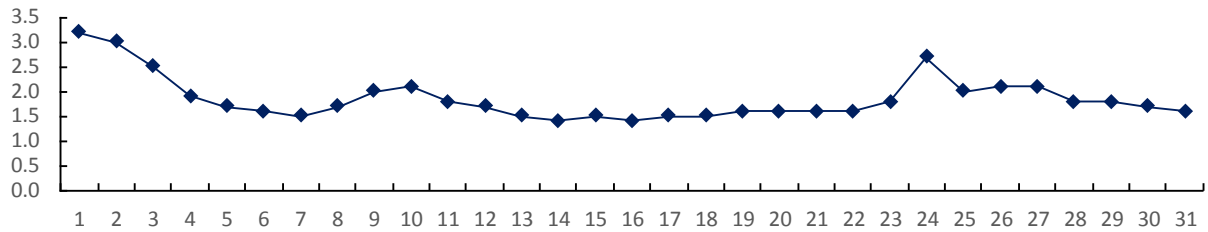
項目	区分	放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
濁度	[度(カサ)]	1.4	～	3.2	1.9
水温	[℃]	29.3	～	31.9	30.6
pH	[－]	6.5	～	6.7	6.6
COD	[mg/L]	22.7	～	28.1	24.4
DO	[mg/L]	2.7	～	4.0	3.1

特記事項

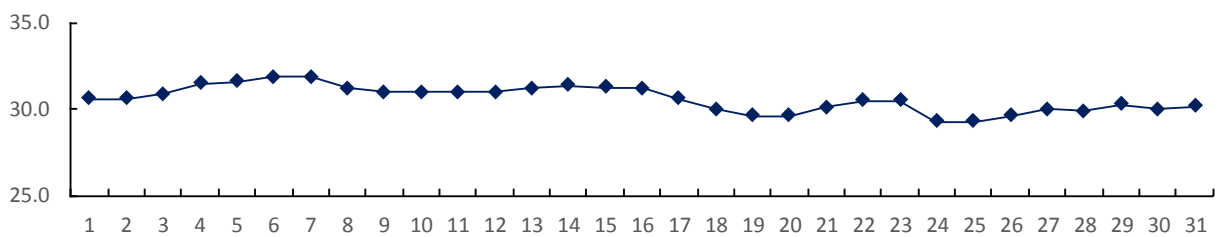
水質調査結果（放流水（連続測定））

[平成30年 8月分]

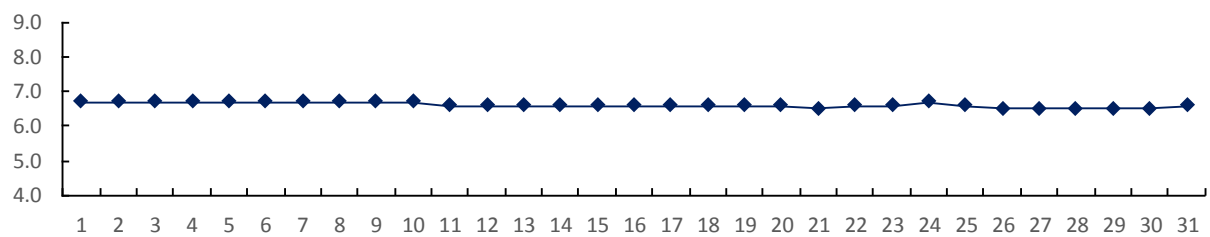
濁度 [度(カリン)]



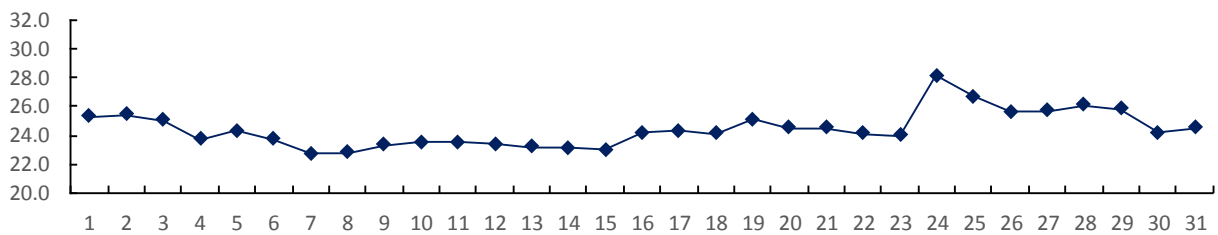
水温 [°C]



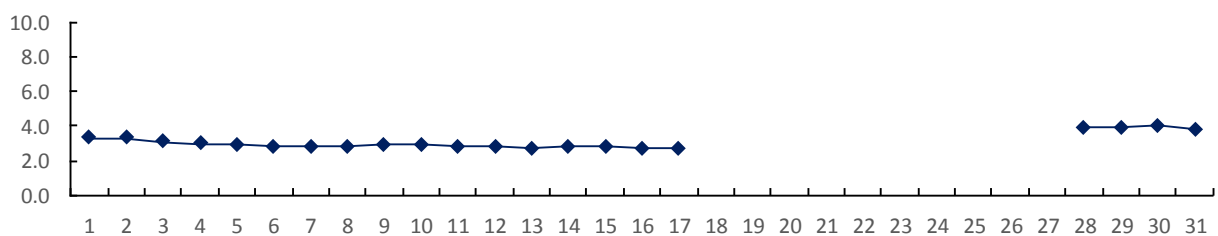
水素イオン濃度(pH) [-]



化学的酸素要求量(COD) [mg/L]



溶存酸素量(DO) [mg/L]



※8/18(土)～27(月)の10日間、DO計電極部の劣化により、DO値が不安定な値を示した。

電極交換を行い復旧した。

水質調査結果（放流水、内水①）[平成30年8月分]

調査日	区分	放流水			内水		
	項目	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]
8/7 (火)		10:00	< 1	< 1	9:40	2	< 1
8/16 (木)		10:00	1	< 1	10:30	2	< 1
8/21 (火)		10:35	1	< 1	10:20	4	1
8/28 (火)		10:00	< 1	< 1	9:40	7	3
平均値		—	1	< 1	—	4	2
最小値		—	< 1	< 1	—	2	< 1
最大値		—	1	< 1	—	7	3

特記事項

台風20号により放流配管一部破損。8/28(火)の放流水（還流水）は台船B1Fから採水。

水質様式第 9 号

水質調査結果（放流水、内水②） [平成 30 年 8 月分]

調査日：平成30年8月16日

項目	区分	放流水	内水
		時刻	10:00
pH	[-]	7.1(21℃)	8.1(22℃)
COD	[mg/L]	25	27
T-N	[mg/L]	7.5	9.8

特記事項

水質様式第 10 号

水質調査結果（放流水、内水③） [平成 30 年 8 月分]

調査日：平成30年 8月16日

項目	区分	放流水	内水
		時刻	10:00
T-P	[mg/L]	0.05	0.10
n-ヘキサン抽出物質	[mg/L]	< 0.5	< 0.5
	鉍油類含有量 [mg/L]	< 0.5	< 0.5
	動植物油脂含有量 [mg/L]	< 0.5	< 0.5
大腸菌群数	[個/cm ³]	0	350

特記事項

水質調査結果（護岸外周①）[平成 30 年 8 月分]

調査日：平成30年8月7日

項目	調査点			最小値	～	最大値	平均値	
	19	20	21					
時刻	9:55	10:36	12:25	—			—	
透明度 [m]	3.2	2.5	1.0	1.0	～	3.2	2.2	
水温 [°C]	25.9	26.5	27.3	25.9	～	27.3	26.6	
	23.0	22.8	22.8	22.8	～	23.0	22.9	
塩分 [-]	28.9	29.0	25.3	25.3	～	29.0	27.7	
	31.5	31.7	31.6	31.5	～	31.7	31.6	
浮遊物質 (SS) [mg/L]	2	1	6	1	～	6	3	
	3	3	3	3	～	3	3	
不揮発性浮遊物質 (FSS) [mg/L]	<1	<1	1	<1	～	1	1	
	<1	<1	1	<1	～	1	1	
水素イオン濃度 (pH) [-]	8.3	8.2	8.6	8.2	～	8.6	—	
	7.9	7.9	8.0	7.9	～	8.0	—	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	3.3	3.1	3.3	3.1	～	3.3	3.2	
	2.2	2.3	2.7	2.2	～	2.7	2.4	
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	6.6	7.1	11	6.6	～	11	8.2
	飽和度 [%]	4.3	4.3	5.5	4.3	～	5.5	4.7
全窒素 (T-N) [mg/L]	96	104	160	96	～	160	120	
	60	60	77	60	～	77	66	
全窒素 (T-N) [mg/L]	0.47	0.29	0.56	0.29	～	0.56	0.44	
	0.27	0.31	0.28	0.27	～	0.31	0.29	
全燐 (T-P) [mg/L]	0.045	0.029	0.068	0.029	～	0.068	0.047	
	0.049	0.050	0.051	0.049	～	0.051	0.050	
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	～	<0.5	<0.5	
大腸菌群数 [MPN/100mL]	2.3×10^1	2.3×10^1	2.3×10^1	2.3×10^1	～	2.3×10^1	2.3×10^1	

注) 上段：上層（海面下1m）

下段：下層（海底面上2m）

但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項

水質調査結果（処分場周辺①）[平成 30 年 8 月分]

調査日：平成30年8月7日

項目	調査点						最小値 ~ 最大値	平均値	
	13	14	15	16	17	18			
時刻	9:35	10:18	9:40	11:02	11:25	12:05	—	—	
透明度 [m]	2.0	2.0	3.8	1.8	1.8	1.1	1.1 ~ 3.8	2.1	
水温 [°C]	25.8	26.1	25.6	26.4	26.8	26.9	25.6 ~ 26.9	26.3	
	22.7	22.7	22.9	23.0	22.8	22.9	22.7 ~ 23.0	22.8	
塩分 [—]	28.5	28.1	29.9	28.2	27.1	26.1	26.1 ~ 29.9	28.0	
	31.5	31.7	31.8	31.8	31.7	31.7	31.5 ~ 31.8	31.7	
濁度 [度(カリ)]	2	2	1	1	1	2	1 ~ 2	2	
	5	4	7	6	7	5	4 ~ 7	6	
浮遊物質 (SS) [mg/L]	5	4	2	3	4	4	2 ~ 5	4	
	4	4	10	5	3	3	3 ~ 10	5	
不揮発性浮遊物質 (FSS) [mg/L]	1	<1	<1	<1	<1	<1	<1 ~ 1	1	
	1	1	3	1	<1	<1	<1 ~ 3	1	
水素イオン濃度 (pH) [—]	8.5	8.4	8.2	8.4	8.5	8.5	8.2 ~ 8.5	—	
	7.8	7.9	7.8	8.0	8.0	8.0	7.8 ~ 8.0	—	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	3.1	2.5	3.0	3.3	2.8	2.8	2.5 ~ 3.3	2.9	
	2.3	2.2	2.1	2.1	1.9	2.5	1.9 ~ 2.5	2.2	
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	6.6	7.6	6.5	8.6	9.6	9.7	6.5 ~ 9.7	8.1
		3.4	3.5	3.5	4.6	5.4	5.4	3.4 ~ 5.4	4.3
	飽和度 [%]	96	110	95	126	140	141	95 ~ 141	118
		47	49	49	65	76	76	47 ~ 76	60
全窒素 (T-N) [mg/L]	0.43	0.47	0.33	0.45	0.56	0.16	0.16 ~ 0.56	0.40	
	0.38	0.32	0.27	0.30	0.15	0.33	0.15 ~ 0.38	0.29	
全磷 (T-P) [mg/L]	0.068	0.079	0.055	0.065	0.085	0.074	0.055 ~ 0.085	0.071	
	0.089	0.091	0.095	0.042	0.049	0.048	0.042 ~ 0.095	0.069	
クロロフィル a (chl. a) [μg/L]	19	12	5.3	21	23	21	5.3 ~ 23	17	
	1.3	0.4	1.2	0.7	2.7	3.9	0.4 ~ 3.9	1.7	
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5 ~ <0.5	<0.5	
大腸菌群数 [MPN/100mL]	1.1×10 ¹	1.1×10 ¹	1.1×10 ¹	2.3×10 ¹	1.1×10 ¹	2.3×10 ¹	1.1×10 ¹ ~ 2.3×10 ¹	1.5×10 ¹	

注) 上段：上層（海面下1m）
 下段：下層（海底面上2m）
 但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項

大気質様式第9号（廃棄物搬入施設関連）

大気質測定結果総括表(大阪基地)[平成30年8月分]

項 目		測 定 点	
		No. 2	No. 3
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0	0
備 考			

大気質測定結果総括表(堺基地)[平成30年8月分]

項 目		測 定 点	
		No. 1	No. 2
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0	0
備 考			

大気質測定結果総括表(泉大津基地)[平成30年8月分]

項 目		測 定 点	
		No.A	No.B
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0	0
備 考			

大気質様式第 10 号（廃棄物搬入施設関連）

二氧化硫黄測定結果(大阪基地)[平成30年8月分]

測定点		No. 2		No. 3		
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	3 (金)	0.009	0.013	0.010	0.035	
	4 (土)	0.008	0.013	0.006	0.008	
	5 (日)	0.009	0.012	0.007	0.011	
	6 (月)	0.006	0.009	0.005	0.007	
	7 (火)	0.005	0.009	0.003	0.005	
	8 (水)	0.005	0.005	0.003	0.003	
	9 (木)	0.004	0.004	0.002	0.003	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.007		0.005		
日平均値の最高値 (ppm)		0.009		0.010		
1時間値の最高値 (ppm)		0.013		0.035		
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0		
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二氧化硫黄測定結果(堺基地)[平成30年8月分]

測定点		No. 1		No. 2		
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	17 (金)	0.004	0.004	0.006	0.011	
	18 (土)	0.005	0.011	0.006	0.010	
	19 (日)	0.004	0.007	0.007	0.041	
	20 (月)	0.006	0.034	0.005	0.014	
	21 (火)	0.003	0.007	0.005	0.013	
	22 (水)	0.003	0.009	0.004	0.008	
	23 (木)	0.002	0.002	0.003	0.005	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.004		0.005		
日平均値の最高値 (ppm)		0.006		0.007		
1時間値の最高値 (ppm)		0.034		0.041		
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0		
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二氧化硫黄測定結果(泉大津基地)[平成30年8月分]

測定点		No. A		No. B		
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	25 (土)	0.003	0.005	0.002	0.002	
	26 (日)	0.004	0.007	0.003	0.006	
	27 (月)	0.006	0.011	0.005	0.011	
	28 (火)	0.007	0.011	0.006	0.010	
	29 (水)	0.006	0.009	0.005	0.011	
	30 (木)	0.005	0.008	0.003	0.006	
	31 (金)	0.006	0.010	0.004	0.007	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.005		0.004		
日平均値の最高値 (ppm)		0.007		0.006		
1時間値の最高値 (ppm)		0.011		0.011		
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0		
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 11 号（廃棄物搬入施設関連）

一酸化窒素測定結果(大阪基地)[平成30年8月分]

測定点		No. 2		No. 3		
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	3 (金)	0.009	0.037	0.010	0.031	
	4 (土)	0.002	0.003	0.004	0.015	
	5 (日)	0.002	0.004	0.002	0.007	
	6 (月)	0.002	0.006	0.004	0.012	
	7 (火)	0.002	0.008	0.004	0.022	
	8 (水)	0.001	0.002	0.003	0.012	
	9 (木)	0.001	0.002	0.004	0.024	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.003		0.005		
日平均値の最高値 (ppm)		0.009		0.010		
1時間値の最高値 (ppm)		0.037		0.031		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

一酸化窒素測定結果(堺基地)[平成30年8月分]

測定点		No. 1		No. 2		
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	17 (金)	0.021	0.049	0.003	0.006	
	18 (土)	0.008	0.022	0.003	0.007	
	19 (日)	0.002	0.004	0.001	0.003	
	20 (月)	0.005	0.014	0.002	0.006	
	21 (火)	0.013	0.050	0.010	0.034	
	22 (水)	0.008	0.032	0.007	0.017	
	23 (木)	0.004	0.011	0.003	0.010	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.009		0.004		
日平均値の最高値 (ppm)		0.021		0.010		
1時間値の最高値 (ppm)		0.050		0.034		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

一酸化窒素測定結果(泉大津基地)[平成30年8月分]

測定点		No. A		No. B		
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	25 (土)	0.002	0.005	0.001	0.002	
	26 (日)	0.001	0.003	0.007	0.082	
	27 (月)	0.003	0.011	0.007	0.033	
	28 (火)	0.001	0.005	0.004	0.010	
	29 (水)	0.002	0.006	0.007	0.034	
	30 (木)	0.002	0.010	0.005	0.027	
	31 (金)	0.002	0.007	0.004	0.012	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.002		0.005		
日平均値の最高値 (ppm)		0.003		0.007		
1時間値の最高値 (ppm)		0.011		0.082		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 12 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化窒素測定結果(大阪基地)[平成30年8月分]

測 定 点		No. 2		No. 3		
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	
日 別 値	3 (金)	0.016	0.025	0.021	0.036	
	4 (土)	0.008	0.018	0.011	0.023	
	5 (日)	0.009	0.016	0.010	0.018	
	6 (月)	0.009	0.019	0.012	0.030	
	7 (火)	0.005	0.012	0.006	0.016	
	8 (水)	0.003	0.004	0.005	0.011	
	9 (木)	0.004	0.006	0.005	0.011	
	有 効 測 定 日 数 (日)		7		7	
	測 定 時 間 (時間)		168		168	
期 間 平 均 値 (ppm)		0.008		0.010		
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.016		0.021		
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.025		0.036		
1 時 間 値 が 0.2ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)		0		0		
1 時 間 値 が 0.1ppm 以 上 0.2ppm 以 下 の 時 間 数 (時間)		0		0		
日 平 均 値 が 0.06ppm を 超 え た 日 数 (日)		0		0		
日 平 均 値 が 0.04ppm 以 上 0.06ppm 以 下 の 日 数 (日)		0		0		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化窒素測定結果(堺基地)[平成30年8月分]

測 定 点		No. 1		No. 2		
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	
日 別 値	17 (金)	0.022	0.036	0.010	0.018	
	18 (土)	0.015	0.031	0.014	0.026	
	19 (日)	0.005	0.014	0.005	0.015	
	20 (月)	0.012	0.051	0.009	0.037	
	21 (火)	0.013	0.034	0.013	0.033	
	22 (水)	0.007	0.028	0.008	0.026	
	23 (木)	0.003	0.007	0.004	0.010	
	有 効 測 定 日 数 (日)		7		7	
	測 定 時 間 (時間)		168		168	
期 間 平 均 値 (ppm)		0.011		0.009		
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.022		0.014		
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.051		0.037		
1 時 間 値 が 0.2ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)		0		0		
1 時 間 値 が 0.1ppm 以 上 0.2ppm 以 下 の 時 間 数 (時間)		0		0		
日 平 均 値 が 0.06ppm を 超 え た 日 数 (日)		0		0		
日 平 均 値 が 0.04ppm 以 上 0.06ppm 以 下 の 日 数 (日)		0		0		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化窒素測定結果(泉大津基地)[平成30年8月分]

測 定 点		No. A		No. B		
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	
日 別 値	25 (土)	0.005	0.009	0.002	0.003	
	26 (日)	0.006	0.013	0.008	0.037	
	27 (月)	0.017	0.027	0.012	0.025	
	28 (火)	0.019	0.027	0.015	0.036	
	29 (水)	0.015	0.028	0.012	0.027	
	30 (木)	0.011	0.020	0.006	0.017	
	31 (金)	0.013	0.021	0.008	0.018	
	有 効 測 定 日 数 (日)		7		7	
	測 定 時 間 (時間)		168		168	
期 間 平 均 値 (ppm)		0.012		0.009		
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.019		0.015		
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.028		0.037		
1 時 間 値 が 0.2ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)		0		0		
1 時 間 値 が 0.1ppm 以 上 0.2ppm 以 下 の 時 間 数 (時間)		0		0		
日 平 均 値 が 0.06ppm を 超 え た 日 数 (日)		0		0		
日 平 均 値 が 0.04ppm 以 上 0.06ppm 以 下 の 日 数 (日)		0		0		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第13号（廃棄物搬入施設関連）

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(大阪基地)[平成30年8月分]

測定点		No.2			No.3			
項目		日平均値		1時間値の最高値(ppm)	日平均値		1時間値の最高値(ppm)	
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		
日別値	3(金)	0.025	64.0	0.058	0.031	67.7	0.061	
	4(土)	0.010	80.0	0.021	0.015	73.3	0.034	
	5(日)	0.011	81.8	0.018	0.012	83.3	0.022	
	6(月)	0.011	81.8	0.024	0.016	75.0	0.042	
	7(火)	0.007	71.4	0.017	0.011	54.5	0.035	
	8(水)	0.004	75.0	0.006	0.008	62.5	0.023	
	9(木)	0.005	80.0	0.008	0.009	55.6	0.035	
	有効測定日数(日)		7			7		
	測定時間(時間)		168			168		
期間平均値(ppm)		0.010			0.015			
日平均値の最高値(ppm)		0.025			0.031			
1時間値の最高値(ppm)		0.058			0.061			
期間平均値 NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		80.0			66.7			

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
2. NO₂/ (NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

$$\text{日(期間)平均値NO}_2/\text{(NO+NO}_2\text{)} = \frac{\text{(NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO}_2\text{濃度の日(期間)間)にわたる総和}}{\text{(NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO+NO}_2\text{濃度の日(月)間)にわたる総和}}$$

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(堺基地)[平成30年8月分]

測定点		No.1			No.2			
項目		日平均値		1時間値の最高値(ppm)	日平均値		1時間値の最高値(ppm)	
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		
日別値	17(金)	0.044	50.0	0.084	0.013	76.9	0.023	
	18(土)	0.023	65.2	0.053	0.017	82.4	0.032	
	19(日)	0.007	71.4	0.018	0.006	83.3	0.018	
	20(月)	0.016	75.0	0.064	0.011	81.8	0.043	
	21(火)	0.027	48.1	0.081	0.023	56.5	0.067	
	22(水)	0.015	46.7	0.054	0.015	53.3	0.039	
	23(木)	0.007	42.9	0.018	0.007	57.1	0.020	
	有効測定日数(日)		7			7		
	測定時間(時間)		168			168		
期間平均値(ppm)		0.020			0.013			
日平均値の最高値(ppm)		0.044			0.023			
1時間値の最高値(ppm)		0.084			0.067			
期間平均値 NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		55.0			69.2			

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
2. NO₂/ (NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

$$\text{日(期間)平均値NO}_2/\text{(NO+NO}_2\text{)} = \frac{\text{(NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO}_2\text{濃度の日(期間)間)にわたる総和}}{\text{(NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO+NO}_2\text{濃度の日(月)間)にわたる総和}}$$

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(泉大津基地)[平成30年8月分]

測定点		No.A			No.B			
項目		日平均値		1時間値の最高値(ppm)	日平均値		1時間値の最高値(ppm)	
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		
日別値	25(土)	0.007	71.4	0.014	0.003	66.7	0.004	
	26(日)	0.006	100.0	0.013	0.015	53.3	0.119	
	27(月)	0.020	85.0	0.033	0.019	63.2	0.050	
	28(火)	0.021	90.5	0.030	0.019	78.9	0.041	
	29(水)	0.016	93.8	0.033	0.019	63.2	0.061	
	30(木)	0.013	84.6	0.030	0.012	50.0	0.041	
	31(金)	0.015	86.7	0.023	0.012	66.7	0.025	
	有効測定日数(日)		7			7		
	測定時間(時間)		168			168		
期間平均値(ppm)		0.014			0.014			
日平均値の最高値(ppm)		0.021			0.019			
1時間値の最高値(ppm)		0.033			0.119			
期間平均値 NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		85.7			64.3			

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
2. NO₂/ (NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

$$\text{日(期間)平均値NO}_2/\text{(NO+NO}_2\text{)} = \frac{\text{(NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO}_2\text{濃度の日(期間)間)にわたる総和}}{\text{(NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO+NO}_2\text{濃度の日(月)間)にわたる総和}}$$

大気質様式第 14 号（廃棄物搬入施設関連）

浮遊粒子状物質測定結果(大阪基地) [平成30年8月分]

測定点		No. 2		No. 3		
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	
日 別 値	3 (金)	0.035	0.069	0.036	0.062	
	4 (土)	0.015	0.040	0.024	0.045	
	5 (日)	0.026	0.078	0.036	0.071	
	6 (月)	0.025	0.059	0.033	0.062	
	7 (火)	0.013	0.029	0.018	0.034	
	8 (水)	0.009	0.020	0.015	0.028	
	9 (木)	0.010	0.020	0.013	0.023	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m ³)		0.019		0.025		
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.035		0.036		
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.078		0.071		
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0		0		
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0		0		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

浮遊粒子状物質測定結果(堺基地) [平成30年8月分]

測定点		No. 1		No. 2		
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	
日 別 値	17 (金)	0.016	0.022	0.013	0.021	
	18 (土)	0.014	0.022	0.010	0.031	
	19 (日)	0.016	0.031	0.011	0.029	
	20 (月)	0.015	0.047	0.013	0.030	
	21 (火)	0.014	0.044	0.009	0.034	
	22 (水)	0.016	0.050	0.010	0.031	
	23 (木)	0.013	0.024	0.013	0.039	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m ³)		0.015		0.011		
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.016		0.013		
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.050		0.039		
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0		0		
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0		0		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

浮遊粒子状物質測定結果(泉大津基地) [平成30年8月分]

測定点		No. A		No. B		
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	
日 別 値	25 (土)	0.015	0.026	0.016	0.034	
	26 (日)	0.015	0.025	0.023	0.038	
	27 (月)	0.023	0.048	0.024	0.063	
	28 (火)	0.035	0.067	0.037	0.078	
	29 (水)	0.032	0.050	0.034	0.053	
	30 (木)	0.016	0.033	0.016	0.035	
	31 (金)	0.024	0.051	0.026	0.057	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m ³)		0.023		0.025		
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.035		0.037		
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.067		0.078		
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0		0		
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0		0		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 15 号（廃棄物搬入施設関連）

気象観測結果(風向・風速)(大阪基地)[平成30年8月分]

測定点		No. 2				No. 3				
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位	
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速			
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位		
日 別 値	3(金)	2.2	4.0	WSW	WSW	2.8	5.0	WSW	SW	
	4(土)	1.9	3.1	W	N	2.5	4.9	WSW	N	
	5(日)	1.8	3.9	WSW	WSW	2.4	4.3	W	WSW	
	6(月)	2.3	5.1	N	N	3.2	6.3	N	N	
	7(火)	2.7	4.6	N	N	3.4	6.0	N	N	
	8(水)	3.0	4.9	N	N	3.6	5.6	N	N	
	9(木)	2.7	4.4	N	N	3.1	5.2	NW	NNW	
	有効測定日数(日)		7				7			
	測定時間(時間)		168				168			
期間平均風速(m/s)		2.4				3.0				
期間最大風速(m/s)		5.1				6.3				
期間最多風向(16方位)		N				N				

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

気象観測結果(風向・風速)(堺基地)[平成30年8月分]

測定点		No. 1				No. 2				
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位	
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速			
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位		
日 別 値	17(金)	1.0	2.7	N	NNE	1.8	3.3	NNE	NNE	
	18(土)	1.1	2.3	NW	WNW	1.2	2.5	W	W	
	19(日)	1.3	2.0	ESE, WNW	ESE	1.1	2.7	W	E	
	20(月)	1.2	2.0	SE	ESE	1.0	1.7	NE	E	
	21(火)	1.7	3.0	S, SE	SE	1.1	2.2	W, SSW	SE	
	22(水)	2.2	4.6	S	ESE	1.8	3.5	SSE	E	
	23(木)	2.6	6.9	SE	ESE	1.9	5.0	SW	E	
	有効測定日数(日)		7				7			
	測定時間(時間)		168				168			
期間平均風速(m/s)		1.6				1.4				
期間最大風速(m/s)		6.9				5.0				
期間最多風向(16方位)		ESE				E				

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

気象観測結果(風向・風速)(泉大津基地)[平成30年8月分]

測定点		No.A				No.B				
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位	
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速			
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位		
日 別 値	25(土)	3.9	7.1	WSW	WSW	1.8	2.9	SW	SW	
	26(日)	1.3	4.6	WSW	W	1.1	2.7	NNW	SW	
	27(月)	1.3	3.2	WSW	W	1.0	1.6	N, SSW, SW	SW	
	28(火)	1.0	1.9	SW	W	0.8	1.6	NNW	SSW	
	29(水)	1.4	3.1	W	W	1.1	2.7	NNW	SW	
	30(木)	2.2	4.9	WSW	WSW	1.4	2.6	WSW	SSW	
	31(金)	2.0	4.2	WSW	WSW	1.4	2.8	SW	SW	
	有効測定日数(日)		7				7			
	測定時間(時間)		168				168			
期間平均風速(m/s)		1.9				1.2				
期間最大風速(m/s)		7.1				2.9				
期間最多風向(16方位)		WSW				SW				

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 16 号 (廃棄物搬入施設関連)

風向別出現頻度及び風向別平均風速(大阪基地)[平成30年8月分]

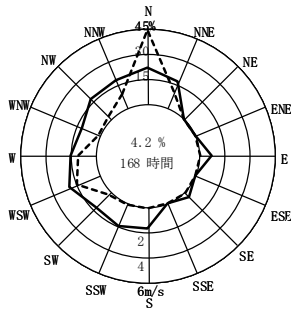
測定点: No.2

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	18	—	—	1	—	1	—	1	2	4	24	17	1	4	15	73	7	168
頻度 (%)	10.7	—	—	0.6	—	0.6	—	0.6	1.2	2.4	14.3	10.1	0.6	2.4	8.9	43.5	4.2	—
平均風速 (m/s)	2.2	—	—	1.0	—	0.5	—	1.7	1.9	1.6	2.5	2.0	1.5	2.2	2.3	2.8	0.1	—

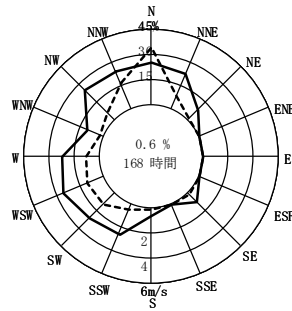
測定点: No.3

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	13	2	—	—	—	1	—	1	6	15	18	13	4	10	28	56	1	168
頻度 (%)	7.7	1.2	—	—	—	0.6	—	0.6	3.6	8.9	10.7	7.7	2.4	6.0	16.7	33.3	0.6	—
平均風速 (m/s)	3.0	1.1	—	—	—	1.0	—	0.6	2.5	2.7	3.4	2.9	1.4	3.3	3.2	3.3	0.3	—

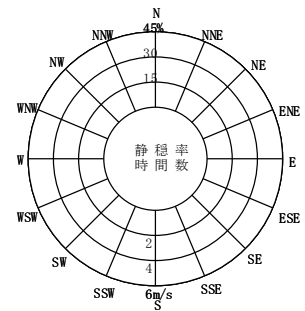
測定点: No.2



測定点: No.3



凡例



風配図 (大阪基地)[平成30年8月分]

風向別出現頻度及び風向別平均風速(堺基地)[平成30年8月分]

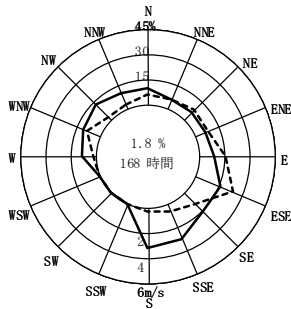
測定点: No.1

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	10	14	14	26	40	16	8	4	—	—	—	2	13	4	4	10	3	168
頻度 (%)	6.0	8.3	8.3	15.5	23.8	9.5	4.8	2.4	—	—	—	1.2	7.7	2.4	2.4	6.0	1.8	—
平均風速 (m/s)	0.8	0.8	0.9	1.2	2.1	2.1	3.0	3.1	—	—	—	1.1	1.4	1.7	1.3	1.3	0.3	—

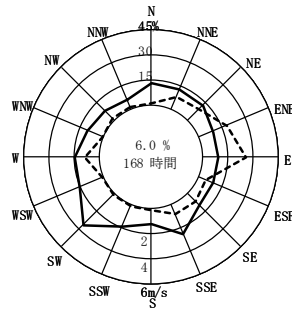
測定点: No.2

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	13	16	29	42	7	11	9	1	2	2	1	15	1	3	3	3	10	168
頻度 (%)	7.7	9.5	17.3	25.0	4.2	6.5	5.4	0.6	1.2	1.2	0.6	8.9	0.6	1.8	1.8	1.8	6.0	—
平均風速 (m/s)	1.7	1.6	1.2	1.2	1.2	1.3	2.4	1.2	1.8	3.4	2.0	2.0	1.4	1.1	0.9	1.8	0.2	—

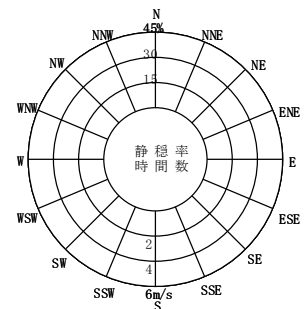
測定点: No.1



測定点: No.2



凡例



風配図 (堺基地)[平成30年8月分]

大気質様式第 16 号 (廃棄物搬入施設関連)

風向別出現頻度及び風向別平均風速(泉大津基地)[平成30年8月分]

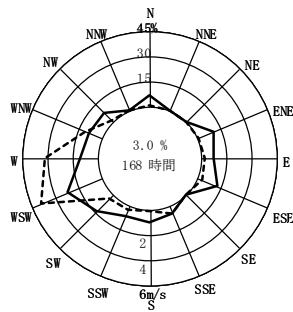
測定点: No.A

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	—	—	1	4	5	—	8	1	4	5	64	51	17	2	—	1	5	168
頻度 (%)	—	—	0.6	2.4	3.0	—	4.8	0.6	2.4	3.0	38.1	30.4	10.1	1.2	—	0.6	3.0	—
平均風速(m/s)	—	—	1.4	1.0	1.7	—	0.6	1.0	0.9	1.8	2.9	1.4	1.1	0.9	—	0.9	0.2	—

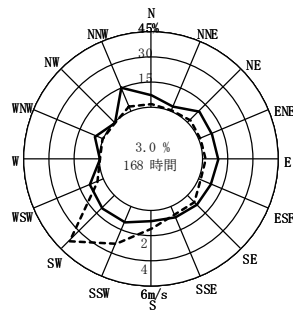
測定点: No.B

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	1	3	1	3	1	9	8	17	39	62	7	—	2	—	6	4	5	168
頻度 (%)	0.6	1.8	0.6	1.8	0.6	5.4	4.8	10.1	23.2	36.9	4.2	—	1.2	—	3.6	2.4	3.0	—
平均風速(m/s)	0.4	1.3	1.1	1.2	1.0	0.9	0.9	0.8	1.3	1.4	1.2	—	0.7	—	2.0	1.0	0.1	—

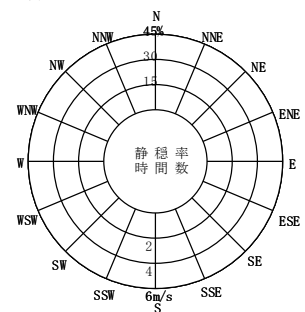
測定点: No.A



測定点: No.B



凡例



風配図(泉大津基地)[平成30年8月分]

交通量様式第1号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果総括表（大阪基地） [平成30年8月分]

調査日時：平成30年8月6日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No. 1	6,722	5,587	12,309	21	0.2
No. 2	4,627	7,940	12,567	15	0.1
No. 3	—	—	—	—	—
No. 4	660	964	1,624	118	7.3

交通量調査結果総括表（堺基地） [平成30年8月分]

調査日時：平成30年8月17日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No. 1	10,697	15,324	26,021	41	0.2
No. 2	3,893	11,689	15,582	12	0.1
No. 3	8,264	12,600	20,864	26	0.1
No. 4	322	18	340	328	96.5

注：調査地点No. 4の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果総括表（泉大津基地） [平成30年8月分]

調査日時：平成30年8月27日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No. A	10,124	14,857	24,981	15	0.1
No. B	4,493	4,477	8,970	12	0.1
No. C	928	1,170	2,098	70	3.3

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地）〔平成30年8月分〕

調査地点：No.1

調査日時：平成30年8月6日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	246	642	888	0	27.7	0.0	294	246	540	0	54.4	0.0	540	888	1,428	0	37.8	0.0
09:00	403	348	751	1	53.7	0.1	266	97	363	3	73.3	0.8	669	445	1,114	4	60.1	0.4
10:00	505	300	805	1	62.7	0.1	379	168	547	1	69.3	0.2	884	468	1,352	2	65.4	0.1
11:00	492	228	720	0	68.3	0.0	316	228	544	4	58.1	0.7	808	456	1,264	4	63.9	0.3
12:00	374	276	650	2	57.5	0.3	270	258	528	0	51.1	0.0	644	534	1,178	2	54.7	0.2
13:00	385	246	631	1	61.0	0.2	246	210	456	0	53.9	0.0	631	456	1,087	1	58.0	0.1
14:00	398	288	686	2	58.0	0.3	264	252	516	0	51.2	0.0	662	540	1,202	2	55.1	0.2
15:00	375	234	609	3	61.6	0.5	343	216	559	1	61.4	0.2	718	450	1,168	4	61.5	0.3
16:00	342	246	588	0	58.2	0.0	272	276	548	2	49.6	0.4	614	522	1,136	2	54.0	0.2
17:00	336	342	678	0	49.6	0.0	216	486	702	0	30.8	0.0	552	828	1,380	0	40.0	0.0
8:00～ 18:00	3,856	3,150	7,006	10	55.0	0.1	2,866	2,437	5,303	11	54.0	0.2	6,722	5,587	12,309	21	54.6	0.2

交通量調査結果（大阪基地）〔平成30年8月分〕

調査地点：No.2

調査日時：平成30年8月6日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	198	414	612	0	32.4	0.0	264	504	768	0	34.4	0.0	462	918	1,380	0	33.5	0.0
09:00	229	390	619	1	37.0	0.2	276	372	648	0	42.6	0.0	505	762	1,267	1	39.9	0.1
10:00	271	396	667	1	40.6	0.1	253	408	661	1	38.3	0.2	524	804	1,328	2	39.5	0.2
11:00	295	307	602	2	49.0	0.3	318	456	774	0	41.1	0.0	613	763	1,376	2	44.5	0.1
12:00	277	300	577	1	48.0	0.2	228	384	612	0	37.3	0.0	505	684	1,189	1	42.5	0.1
13:00	199	372	571	1	34.9	0.2	180	438	618	0	29.1	0.0	379	810	1,189	1	31.9	0.1
14:00	260	360	620	2	41.9	0.3	228	577	805	1	28.3	0.1	488	937	1,425	3	34.2	0.2
15:00	327	468	795	3	41.1	0.4	230	366	596	2	38.6	0.3	557	834	1,391	5	40.0	0.4
16:00	198	336	534	0	37.1	0.0	174	258	432	0	40.3	0.0	372	594	966	0	38.5	0.0
17:00	90	402	492	0	18.3	0.0	132	432	564	0	23.4	0.0	222	834	1,056	0	21.0	0.0
8:00～ 18:00	2,344	3,745	6,089	11	38.5	0.2	2,283	4,195	6,478	4	35.2	0.1	4,627	7,940	12,567	15	36.8	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地） [平成30年8月分]

調査地点：No.4

調査日時：平成30年8月6日

時刻	海方面						国道43号方面						合計					
	交通量(台/時)				大型車 混入率 (%)	廃棄物 輸送車 混入率 (%)	交通量(台/時)				大型車 混入率 (%)	廃棄物 輸送車 混入率 (%)	交通量(台/時)				大型車 混入率 (%)	廃棄物 輸送車 混入率 (%)
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	47	108	155	5	30.3	3.2	6	72	78	0	7.7	0.0	53	180	233	5	22.7	2.1
09:00	42	24	66	12	63.6	18.2	52	24	76	16	68.4	21.1	94	48	142	28	66.2	19.7
10:00	50	37	87	15	57.5	17.2	26	37	63	15	41.3	23.8	76	74	150	30	50.7	20.0
11:00	63	24	87	9	72.4	10.3	20	6	26	8	76.9	30.8	83	30	113	17	73.5	15.0
12:00	37	84	121	7	30.6	5.8	43	42	85	7	50.6	8.2	80	126	206	14	38.8	6.8
13:00	46	60	106	4	43.4	3.8	35	48	83	5	42.2	6.0	81	108	189	9	42.9	4.8
14:00	17	48	65	5	26.2	7.7	36	96	132	6	27.3	4.5	53	144	197	11	26.9	5.6
15:00	31	43	74	2	41.9	2.7	25	31	56	2	44.6	3.6	56	74	130	4	43.1	3.1
16:00	18	24	42	0	42.9	0.0	18	42	60	0	30.0	0.0	36	66	102	0	35.3	0.0
17:00	12	12	24	0	50.0	0.0	36	102	138	0	26.1	0.0	48	114	162	0	29.6	0.0
8:00~ 18:00	363	464	827	59	43.9	7.1	297	500	797	59	37.3	7.4	660	964	1,624	118	40.6	7.3

交通量調査結果（堺基地） [平成30年8月分]

調査地点：No.1

調査日時：平成30年8月17日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合計					
	交通量(台/時)				大型車 混入率 (%)	廃棄物 輸送車 混入率 (%)	交通量(台/時)				大型車 混入率 (%)	廃棄物 輸送車 混入率 (%)	交通量(台/時)				大型車 混入率 (%)	廃棄物 輸送車 混入率 (%)
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	426	996	1,422	0	30.0	0.0	426	720	1,146	0	37.2	0.0	852	1,716	2,568	0	33.2	0.0
09:00	559	690	1,249	7	44.8	0.6	561	618	1,179	3	47.6	0.3	1,120	1,308	2,428	10	46.1	0.4
10:00	829	552	1,381	7	60.0	0.5	589	552	1,141	1	51.6	0.1	1,418	1,104	2,522	8	56.2	0.3
11:00	560	576	1,136	2	49.3	0.2	498	606	1,104	0	45.1	0.0	1,058	1,182	2,240	2	47.2	0.1
12:00	536	528	1,064	2	50.4	0.2	648	534	1,182	0	54.8	0.0	1,184	1,062	2,246	2	52.7	0.1
13:00	672	798	1,470	6	45.7	0.4	592	696	1,288	4	46.0	0.3	1,264	1,494	2,758	10	45.8	0.4
14:00	712	720	1,432	4	49.7	0.3	492	666	1,158	0	42.5	0.0	1,204	1,386	2,590	4	46.5	0.2
15:00	562	684	1,246	4	45.1	0.3	553	720	1,273	1	43.4	0.1	1,115	1,404	2,519	5	44.3	0.2
16:00	426	870	1,296	0	32.9	0.0	414	882	1,296	0	31.9	0.0	840	1,752	2,592	0	32.4	0.0
17:00	264	1,704	1,968	0	13.4	0.0	378	1,212	1,590	0	23.8	0.0	642	2,916	3,558	0	18.0	0.0
8:00~ 18:00	5,546	8,118	13,664	32	40.6	0.2	5,151	7,206	12,357	9	41.7	0.1	10,697	15,324	26,021	41	41.1	0.2

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地） [平成30年8月分]

調査地点：No.2

調査日時：平成30年8月17日

時刻	国道26号方面						阪神高速方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	174	408	582	0	29.9	0.0	98	738	836	2	11.7	0.2	272	1,146	1,418	2	19.2	0.1
09:00	169	438	607	1	27.8	0.2	247	720	967	1	25.5	0.1	416	1,158	1,574	2	26.4	0.1
10:00	319	432	751	1	42.5	0.1	210	577	787	1	26.7	0.1	529	1,009	1,538	2	34.4	0.1
11:00	217	558	775	1	28.0	0.1	236	540	776	2	30.4	0.3	453	1,098	1,551	3	29.2	0.2
12:00	144	390	534	0	27.0	0.0	163	678	841	1	19.4	0.1	307	1,068	1,375	1	22.3	0.1
13:00	282	468	750	0	37.6	0.0	168	648	816	0	20.6	0.0	450	1,116	1,566	0	28.7	0.0
14:00	228	516	744	0	30.6	0.0	247	708	955	1	25.9	0.1	475	1,224	1,699	1	28.0	0.1
15:00	216	660	876	0	24.7	0.0	193	810	1,003	1	19.2	0.1	409	1,470	1,879	1	21.8	0.1
16:00	252	636	888	0	28.4	0.0	120	510	630	0	19.0	0.0	372	1,146	1,518	0	24.5	0.0
17:00	132	786	918	0	14.4	0.0	78	468	546	0	14.3	0.0	210	1,254	1,464	0	14.3	0.0
8:00～ 18:00	2,133	5,292	7,425	3	28.7	0.0	1,760	6,397	8,157	9	21.6	0.1	3,893	11,689	15,582	12	25.0	0.1

交通量調査結果（堺基地） [平成30年8月分]

調査地点：No.3

調査日時：平成30年8月17日

時刻	和歌山方面						大阪方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	342	726	1,068	0	32.0	0.0	351	726	1,077	3	32.6	0.3	693	1,452	2,145	3	32.3	0.1
09:00	431	510	941	5	45.8	0.5	573	516	1,089	3	52.6	0.3	1,004	1,026	2,030	8	49.5	0.4
10:00	539	606	1,145	5	47.1	0.4	571	420	991	1	57.6	0.1	1,110	1,026	2,136	6	52.0	0.3
11:00	374	594	968	2	38.6	0.2	450	468	918	0	49.0	0.0	824	1,062	1,886	2	43.7	0.1
12:00	482	378	860	2	56.0	0.2	384	444	828	0	46.4	0.0	866	822	1,688	2	51.3	0.1
13:00	475	654	1,129	1	42.1	0.1	295	450	745	1	39.6	0.1	770	1,104	1,874	2	41.1	0.1
14:00	516	636	1,152	0	44.8	0.0	583	540	1,123	1	51.9	0.1	1,099	1,176	2,275	1	48.3	0.0
15:00	374	774	1,148	2	32.6	0.2	318	528	846	0	37.6	0.0	692	1,302	1,994	2	34.7	0.1
16:00	426	858	1,284	0	33.2	0.0	264	534	798	0	33.1	0.0	690	1,392	2,082	0	33.1	0.0
17:00	354	1,416	1,770	0	20.0	0.0	162	822	984	0	16.5	0.0	516	2,238	2,754	0	18.7	0.0
8:00～ 18:00	4,313	7,152	11,465	17	37.6	0.1	3,951	5,448	9,399	9	42.0	0.1	8,264	12,600	20,864	26	39.6	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地） [平成30年8月分]

調査地点：No. 4

調査日時：平成30年8月17日

時刻	フェニックス方面						堺方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	12	0	12	12	100.0	100.0	0	0	0	0	-	-	12	0	12	12	100.0	100.0
09:00	33	1	34	34	97.1	100.0	42	1	43	43	97.7	100.0	75	2	77	77	97.4	100.0
10:00	25	1	26	26	96.2	100.0	29	1	30	30	96.7	100.0	54	2	56	56	96.4	100.0
11:00	22	0	22	22	100.0	100.0	21	0	21	21	100.0	100.0	43	0	43	43	100.0	100.0
12:00	11	0	11	11	100.0	100.0	13	0	13	13	100.0	100.0	24	0	24	24	100.0	100.0
13:00	25	0	25	25	100.0	100.0	21	0	21	21	100.0	100.0	46	0	46	46	100.0	100.0
14:00	18	1	19	19	94.7	100.0	18	1	19	19	94.7	100.0	36	2	38	38	94.7	100.0
15:00	15	0	15	15	100.0	100.0	15	0	15	15	100.0	100.0	30	0	30	30	100.0	100.0
16:00	0	6	6	0	0	0	2	6	8	2	25	25	2	12	14	2	14	14
17:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8:00～18:00	161	9	170	164	94.7	96.5	161	9	170	164	94.7	96.5	322	18	340	328	94.7	96.5

注：堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、調査時間を8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果（泉大津基地） [平成30年8月分]

調査地点：No. A

調査日時：平成30年8月27日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	426	1,710	2,136	0	19.9	0.0	439	762	1,201	1	36.6	0.1	865	2,472	3,337	1	25.9	0.0
09:00	752	919	1,671	3	45.0	0.2	409	564	973	1	42.0	0.1	1,161	1,483	2,644	4	43.9	0.2
10:00	727	702	1,429	1	50.9	0.1	511	498	1,009	1	50.6	0.1	1,238	1,200	2,438	2	50.8	0.1
11:00	570	432	1,002	0	56.9	0.0	495	558	1,053	3	47.0	0.3	1,065	990	2,055	3	51.8	0.1
12:00	486	588	1,074	0	45.3	0.0	474	498	972	0	48.8	0.0	960	1,086	2,046	0	46.9	0.0
13:00	355	564	919	1	38.6	0.1	612	804	1,416	0	43.2	0.0	967	1,368	2,335	1	41.4	0.0
14:00	590	486	1,076	2	54.8	0.2	690	492	1,182	0	58.4	0.0	1,280	978	2,258	2	56.7	0.1
15:00	637	684	1,321	1	48.2	0.1	499	618	1,117	1	44.7	0.1	1,136	1,302	2,438	2	46.6	0.1
16:00	288	816	1,104	0	26.1	0.0	408	732	1,140	0	35.8	0.0	696	1,548	2,244	0	31.0	0.0
17:00	366	1,122	1,488	0	24.6	0.0	390	1,308	1,698	0	23.0	0.0	756	2,430	3,186	0	23.7	0.0
8:00～18:00	5,197	8,023	13,220	8	39.3	0.1	4,927	6,834	11,761	7	41.9	0.1	10,124	14,857	24,981	15	40.5	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（泉大津基地） [平成30年8月分]

調査地点：No.B

調査日時：平成30年8月27日

時刻	泉北方面						助松JCT方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	72	180	252	0	28.6	0.0	218	570	788	2	27.7	0.3	290	750	1,040	2	27.9	0.2
09:00	204	222	426	0	47.9	0.0	258	204	462	0	55.8	0.0	462	426	888	0	52.0	0.0
10:00	194	144	338	2	57.4	0.6	314	156	470	2	66.8	0.4	508	300	808	4	62.9	0.5
11:00	296	72	368	2	80.4	0.5	246	228	474	0	51.9	0.0	542	300	842	2	64.4	0.2
12:00	264	150	414	0	63.8	0.0	240	240	480	0	50.0	0.0	504	390	894	0	56.4	0.0
13:00	193	216	409	1	47.2	0.2	240	270	510	0	47.1	0.0	433	486	919	1	47.1	0.1
14:00	217	259	476	2	45.6	0.4	306	162	468	0	65.4	0.0	523	421	944	2	55.4	0.2
15:00	253	222	475	1	53.3	0.2	240	174	414	0	58.0	0.0	493	396	889	1	55.5	0.1
16:00	168	252	420	0	40.0	0.0	216	210	426	0	50.7	0.0	384	462	846	0	45.4	0.0
17:00	174	324	498	0	34.9	0.0	180	222	402	0	44.8	0.0	354	546	900	0	39.3	0.0
8:00～ 18:00	2,035	2,041	4,076	8	49.9	0.2	2,458	2,436	4,894	4	50.2	0.1	4,493	4,477	8,970	12	50.1	0.1

交通量調査結果（泉大津基地） [平成30年8月分]

調査地点：No.C

調査日時：平成30年8月27日

時刻	フェニックス方面						泉大津方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	57	30	87	3	65.5	3.4	30	24	54	0	55.6	0.0	87	54	141	3	61.7	2.1
09:00	51	145	196	4	26.0	2.0	54	43	97	7	55.7	7.2	105	188	293	11	35.8	3.8
10:00	69	69	138	6	50.0	4.3	69	42	111	3	62.2	2.7	138	111	249	9	55.4	3.6
11:00	62	128	190	4	32.6	2.1	56	71	127	7	44.1	5.5	118	199	317	11	37.2	3.5
12:00	28	55	83	5	33.7	6.0	48	109	157	1	30.6	0.6	76	164	240	6	31.7	2.5
13:00	38	60	98	2	38.8	2.0	59	30	89	5	66.3	5.6	97	90	187	7	51.9	3.7
14:00	40	78	118	4	33.9	3.4	77	24	101	5	76.2	5.0	117	102	219	9	53.4	4.1
15:00	35	38	73	7	47.9	9.6	33	60	93	3	35.5	3.2	68	98	166	10	41.0	6.0
16:00	24	18	42	0	57.1	0.0	50	80	130	4	38.5	3.1	74	98	172	4	43.0	2.3
17:00	12	54	66	0	18.2	0.0	36	12	48	0	75.0	0.0	48	66	114	0	42.1	0.0
8:00～ 18:00	416	675	1,091	35	38.1	3.2	512	495	1,007	35	50.8	3.5	928	1,170	2,098	70	44.2	3.3

悪臭様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

悪臭調査結果（大阪基地）[平成30年8月分]

測定日：平成30年8月20日

調査項目		調査地点	
		No.5（風下）	No.6（風上）
気象	天候	曇	曇
	気温（℃）	30.7	30.8
	湿度（%）	49	49
	風向	北東	北
	風速（m/s）	0.5	0.9
臭気強度		0	0
臭気指数		<10	<10
臭質		無臭	無臭

悪臭調査結果（堺基地）[平成30年8月分]

測定日：平成30年8月20日

調査項目		調査地点	
		No.5（風下）	No.6（風上）
気象	天候	晴	晴
	気温（℃）	33.2	33.3
	湿度（%）	52	56
	風向	北西	北北西
	風速（m/s）	2	2.7
臭気強度		0	0
臭気指数		<10	<10
臭質		無臭	無臭

悪臭調査結果（泉大津基地）[平成30年8月分]

測定日：平成30年8月21日

調査項目		調査地点	
		D1（風上）	D2（風下）
気象	天候	晴	晴
	気温（℃）	31.7	33.5
	湿度（%）	67	61
	風向	北北西	北西
	風速（m/s）	1.8	3.2
臭気強度		0	0
臭気指数		<10	<10
臭質		無臭	無臭